



女性が少ない分野のジェンダーギャップ解消事業

大学での体験教室！

日時

2026.08.21 (金) 10:00~15:00

場所

筑紫女学園大学 6号館 402 教室

対象

女子小・中・高生 (定員 20 名)

※ 親子での参加も可

申込

~~2026.07.31 (金) まで~~

2026.08.11 (火) まで申込期間延長！

申込方法：申込フォーム / 郵送 / 窓口 (申込多数の場合は抽選となります)

※ お問い合わせは太宰府市 市民生活部 人権政策課 男女共同参画推進係まで！



↑ 申込はこちらから

参加
無料



プログラム内容

受付開始

09:30 ————— ● 受付 (6号館入り口)

開会行事

10:00

開講式

10:10 ————— ● 教員・学生の紹介、オリエンテーション

午前の部

10:30 ————— ● 〈弱いロボット〉ってどんなロボットなの？



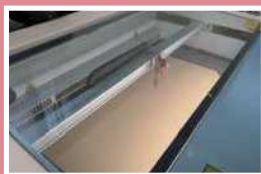
筑紫女学園大学には、いろいろな〈弱いロボット〉たちが生息しているらしい…。「えっ、弱いロボットって、どんな？」「そんなロボットに、意味があるの？」
〈弱いロボット〉の話を聞いたり、質問したり、体験したりしながら〈弱いロボット〉たちの秘密を探ってみよう！

お昼休憩

12:00 ————— ● 昼食は各自でお持ちください

午後の部

13:00 ————— ● 筑女で「リケジョ」体験！



さまざまなアイデアを「爆誕💡」させるためのモノづくり工房〈CJ BAKUTAN STUDIO〉にて、レーザー加工機や3Dプリンタなどを活用して、ちょっと便利なモノづくりにチャレンジしてみよう！
※制作物はお持ち帰りいただけます！

閉会行事

14:30

終了・解散

15:00



主催：太宰府市

協力：筑紫女学園大学 (太宰府市石坂2丁目12番1号)

～女性が少ない分野のジェンダーギャップ解消事業について～

この事業は、理工系分野を含めた女性が少ない分野への女性の興味・関心を高め、進路・職業選択における固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消を図りながら、将来を担う女性人材の裾野の拡大を目的としています。



講師 岡田美智男 先生

- ・筑紫女学国大学 副学長
- ・現代社会学部現代社会学科 教授
- ・国立大学法人 豊橋技術科学大学名誉教授

専門分野は、コミュニケーションの認知科学
社会的ロボティクス、ヒューマン・ロボット
インタラクションなど。

小学校5年生の国語の教科書（東京書籍）、
中学校の英語の教科書（光村図書）
高校の現代国語（第一学習社）などに
〈弱いロボット〉が教材文として掲載。

参加申込書

(フリガナ) 参加者のお名前			
学校名	小学校 中学校 高校	学年	年生
保護者のお名前 親子で参加の場合			
住所			
電話番号 日中に連絡のつく番号			
希望するプログラム 参加希望のプログラムに✓ 両方可	☐ 【午前の部】〈弱いロボット〉ってどんなロボットなの？ ☐ 【午後の部】筑女で「リケジョ」体験！		
備考			

申込締切：~~令和8年7月31日（金）~~

令和8年8月11日（火）まで申込期間延長！

- ・ご記入いただいた個人情報は、本事業以外の目的で使用することはありません。
- ・申込書に必要事項を記入し、郵送または人権政策課へ直接持参してください。また、市のホームページからも申し込むことができます。
- ・抽選結果は郵送でお知らせします。

お問合せ
申込み先

太宰府市 市民生活部 人権政策課 男女共同参画推進係
〒818-0198 太宰府市観世音寺一丁目1番1号 TEL 092-921-2121（内線 542）
ホームページ <https://www.city.dazaifu.lg.jp/soshiki/11/48914.html>

